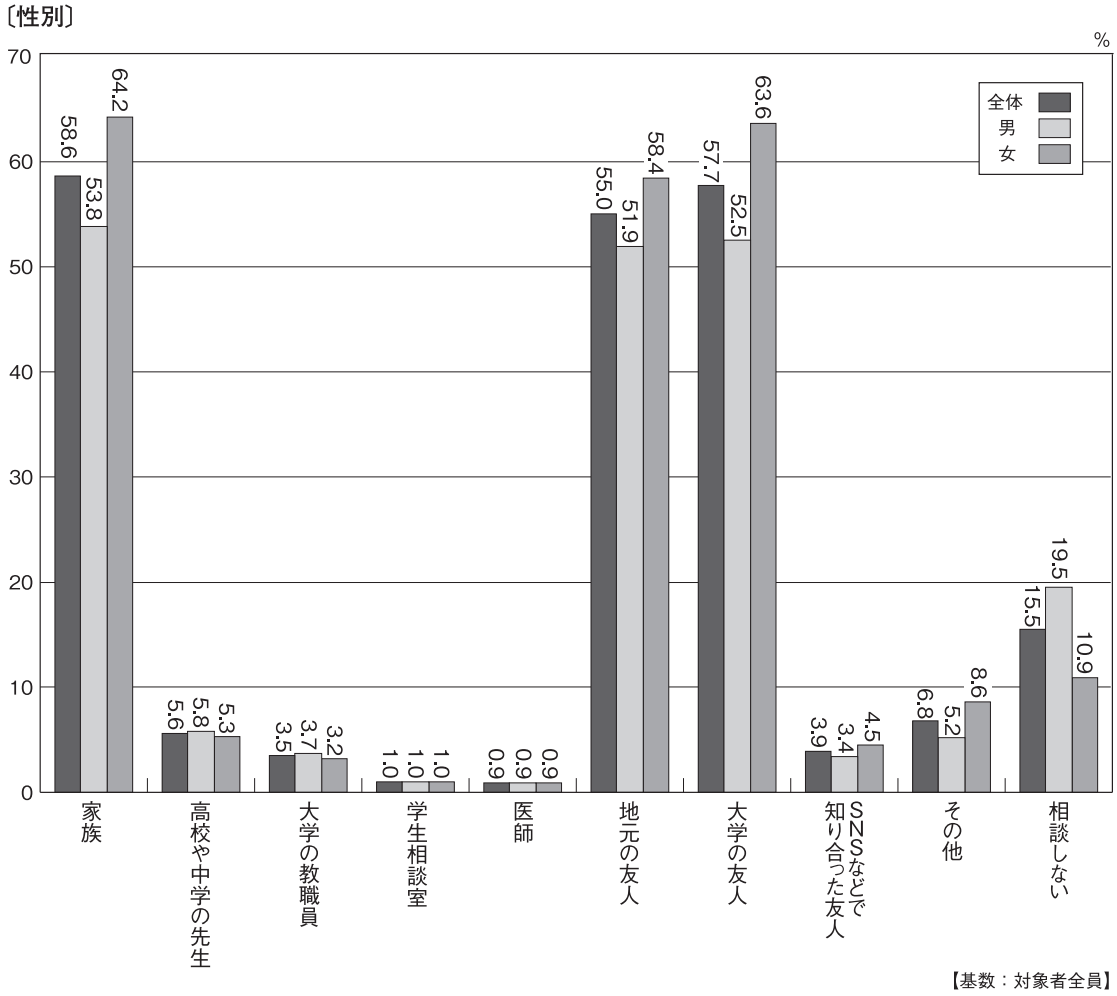
相談相手

問9-10 あなたは不安や悩みがあった場合、誰に相談しますか？（複数選択可）



「家族」に相談する学生が増加

不安や悩みがあった際に誰に相談するかを調査したところ、「家族」と答えた学生が最も多く58.6%、次いで「大学の友人」57.7%、「地元の友人」55.0%と続いた。

クロス集計で性別に比較すると、「家族」と答えた割合は女性が64.2%に比べて男性が53.8%と10.4ポイント低く、「大学の友人」と答えた割合も女性63.6%が男性52.5%よりも11.1ポイント低い。一方「相談しない」と答えた割合は女性10.9%、男性19.5%と男性が8.6ポイント高い。平成23年度調査においても、不安や悩みの解決方法を性別で比較すると、「自分自身で解決しようとする」が、男性49.0%、女性36.6%であった。このことから、男性は女性に比べて自身の悩みを相談せずに解決していこうとする姿勢が伺える。

多くの学生が、自身の抱える不安や悩みを自身にとって最も身近な存在である家族や友人に相談することや、自分自身で悩み、考えることで問題解決への糸口を見つけようと模索しているのではないかと推察できる。